学会史年表（日本物理学会）

［原図（刊行）提供：国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）］
2016年3月（作成），2016年10月（改訂）

1880 1890 1900 1910 1920 1930 1940 1950 1960 1970 1980 1990 2000 2010 2020

学会

- 1877（M10）東京數學會社
- 1884（M17）東京數學物理學會
- 1919（T8）日本數學物理學會
- 1946（S21）日本物理学会
  - 1877（M10）創立
  - 1946（S21）.4 設立
  - 1946（S21）.6「日本数学会」分離・独立
  - 1977（S52）創立100周年
  - 1996（H8）設立50周年

和文・混在誌

- 1877-1884 東京數學會社雑誌（2,162ページ，90論文）　1877
  - 最初の5年分は和綴じ以降は現代と同じ製本技法
- 1885 東京數學物理學會記事（191ページ，11論文）　1885
- 1885-1909 Tokyo Sugaku-Butsurigaku Kwai kiji（2,259ページ，146論文）
  - 欧文誌に吸収
- 1927-1945 日本數學物理學會誌（7,177ページ，365論文）　1927
- 1946-現在 日本物理学会誌 BUTSURI　1946
- 1994-現在 大学の物理教育　1994

欧文誌

- 1901-1919 Proceedings of the Tokyo Mathematico-Physical Society of Japan. 2nd series［Tokyo Sugaku-Butsurigakkwai kizi. Dai 2 ki；最初の3巻はhokoku（報告），kiji-gaiyo（記事概要）と題す］（3,996ページ，434論文）
  - 1901　長岡半太郎 土星型原子模型論文
  - 1903　石原純 量子条件に関する論文
  - 1906　寺田寅彦「尺八」論文
  - 1915
- 1919-1944 Proceedings of the Physico-Mathematical Society of Japan. 3rd series［Nippon Sugaku-Buturigakkwai kizi. Dai 3 ki］（13,914ページ，1,214論文）
  - 1919
  - 湯川秀樹 中間子論文　1935
- 1946-2012 Progress of Theoretical Physics　1946
- 1946-現在 Journal of the Physical Society of Japan　1946
- 1962-2000 Japanese Journal of Applied Physics［応用物理学会と共同刊行］　1962　2001以降は応用物理学会単独刊行
- 2012-現在 Progress of Theoretical and Experimental Physics　2012
- 2014-現在 JPS Conference Proceedings　2014

主なイベント

- 明治8年（1875）
  - 山川健次郎米国より帰国
- 明治13年（1880）
  - 菊池大麓英国留学より帰国
  - 東京大学副立 理学部に数学・物理学及星学科設置
  - 東京大学 数学科 物理学科・星学科に分設
  - 東京物理学講習所設立
  - 東京数学会社内に訳語会設置
  - 東京大学 数学科に訳語会設置
- 明治23年（1890）
  - メートル条約加入調印
  - 物理化学博士 生理に変わり教科「理科」となる
  - 帝国大学令公布 東大学は帝国大学となる
  - 理学科 星学科 物理学科 数学科 理科大学に分設
  - 物理学訳語会編「物理学術語対訳字書」刊
- 明治33年（1900）
  - 長岡半太郎ドイツ留学より帰国
  - 長岡半太郎 土星型原子模型発表
  - 京都帝国大学創立
- 明治43年（1910）
  - 東北帝国大学創立
  - 九州帝国大学創立
  - 東北帝国大学理科大学に初めて女子学生入学
  - 東北帝国大学理科大学 理科大学 理学科 数学科 物理学科 純正化学科に分割
  - 京都帝国大学 理学科 数学科 物理学科 純正化学科に分割
  - 湯川秀樹・中間子論
- 大正9年（1920）
  - 北海道帝国大学創立
  - 理化学研究所設立
  - 本多光太郎「高大磁」KS鋼発明
  - 東北帝大金属材料研究所設立
  - アインシュタイン来日
- 昭和5年（1930）
  - 「科学基礎欧州留学より帰国」
  - 創立50周年記念講演会（東京帝大）
  - 大阪帝国大学創立
  - 日本学術振興会設立
  - 「応用物理」創刊（応用物理談話会）
  - 湯川秀樹・中間子論発表
- 昭和15年（1940）
  - 名古屋帝国大学創立
  - ボーア来日
  - 「物性論研究」創刊
  - 終戦 GHQ各種研究禁止指令
- 昭和25年（1950）
  - 朝永振一郎・相対論量子電気力学発表
  - 日本物理学会「設立」事務局 東大理
  - 「素粒子論研究」創刊
  - 日本学術会議設立
  - 日本物理教育学会「設立」
  - 国際理論物理学会議（京都）
  - 京大基礎物理学研究所設立
  - 東大原子核研究所設立
  - 東大物性研究所設立
- 昭和35年（1960）
  - 応用物理「欧文誌」刊行準備委員会発足
- 昭和45年（1970）
  - 第33回臨時総会（決議3採択）
  - 第8回日本国際会議（米事務金導入）
  - 事務局移転（機械振興会館）
  - 高エネルギー物理学研究所設立
- 昭和55年（1980）
  - 創立100周年記念会（日本数学会と共同）
  - 米国 欧州 韓国物理学会と相互協定
  - 第42回年会高温超伝導通加セッション（名古大）
- 平成2年（1990）
  - アジア太平洋物理学連合AAPPS発足
- 平成12年（2000）
  - 設立50周年記念事業（会誌特集「年表刊行」）
  - 物理系学術誌刊行協会IPAP発足
  - 事務局移転（新橋）
  - 世界物理年記念事業
  - 行動規範制定
- 平成22年（2010）
  - 物理系学術誌刊行センター発足（応物・日物）
  - 物理学会・物理学会合同講演会（近畿大）
  - 社団法人→一般社団法人移行
  - 東日本大震災で年次大会中止（新潟大）
  - 事務局移転（湯島）
- 平成32年（2020）